

指 定 管 理 者 評 価 表

施 設 名	山陽小野田市商工センター					
指 定 管 理 者	小野田商工会議所					
指 定 期 間	自	H31.4.1	至	R4.3.31	指 定 期 間	3.0 年
評 価 対 象 年 度	令和 2 年度			施 設 所 管 課	商工労働課	
指 定 管 理 料	5,324,000円		税込	評 価 年 月 日	R3.6.9	
利 用 料 金 制 度	なし			ア ン ケ ー ト	実施	
選 定 方 法	公募			単 独 指 定 回 数		

I サービス履行の確認

項 目		1次	2次	コメント欄
管理運営の状況	開館日数及び開館時間は適切か	3	3	条例通りである。臨時に休館する際は市へ確認を行う。
	保守管理業務は適切に行われたか	3	3	当所各設備の専門業者に委託し、適切に管理を行った。
	清掃業務は適切に行われたか	3	3	月 6 回全館の清掃を外部に委託している。
	保安警備業務は適切に行われたか	3	3	平日日中は職員、土日祝日は管理人が巡回警備。夜間閉館～翌朝会館までは機械警備を実施。
	外構や植栽等の管理は適切に行われたか	3	3	職員で対応。
	事故、苦情及び緊急時の対応は適切であったか	3	3	適切に対応を行った。
	事故、苦情及び緊急時の市への連絡は適切であったか	3	3	緊急の際は早急に市へと連絡し、対応を仰いだ。
	個人情報の管理は適切か	3	3	鍵のかかる書庫に保管しており、指定管理人のみがカギを保有。
	現金の管理は適切か	3	3	3F使用料は即日市役所へ納入。その他については会議所金庫に保管。
	減免申請に対する取扱いは適正か	3	3	定められた基準に従い、行っている。
	修繕は適切に行われたか	3	3	当所で対応できるものは当所に対応し、それ以外については市と協議し修繕。
	各種報告書等は遅滞なく提出されたか	3	3	各種報告書等は遅滞なく行った。
人員配置等	人員配置は適切か	3	3	別①に詳細を記入してください
	必要な資格者は適切に配置されているか	3	3	適切に配置している。
	労働条件は適切か	3	3	適切であった。
	職員の資質向上を図る取組（職員研修）は適切に行われたか	3	3	資質向上に努めるため、不明な点等については上司や市と綿密に協議を行った。

II サービスの質の評価

項 目		1次	2次	コメント欄
事業実施	事業計画どおりに事業が実施されたか	3	3	概ね実施された。
	講座やイベントは満足できる内容であったか	3	2	商工振興のためのイベント、セミナーを行い、HP等で広く周知した。
	施設の設置目的に沿った自主事業を行ったか	3	2	当所運営方針に則り、各種相談会やセミナー等を行った。
サービス向上	アンケート等により利用者ニーズの把握に努めているか	3	3	施設利用者にアンケートを実施し、ニーズの把握を行った。
	利用者の苦情・要望を反映させる取組を行っているか	3	3	苦情・要望があった際は直ちに上司や市と相談し、改善に努めた。
	接客態度は良いか	3	3	親切丁寧で明るくはっきりと対応している。
	特定の利用者を有利又は不利に扱っていないか	3	3	公平性に留意し、適切に対応している。
	HP等による広報活動は効果的に行われたか	3	2	行われた。HPリニューアルの際はより見やすく効果的になるよう努める。
	利用者の満足度は高いか	3	2	アンケートの通り、受付、対応等含め利用者の満足を概ね得られている。
利用状況	利用者サービスの向上を図る取組は行われたか	3	2	アンケートの結果や気づきを上司と話し合うなど常に向上を図っている。
	利用状況はどうか（前年及び計画との比較）			別②に詳細を記入してください
	利用者増加のための取組をしたか	3	3	HPやチラシ、例年利用されている団体へ連絡する等、利用者増加を図った。

III サービスの安定性の評価

項 目		1次	2次	コメント欄
収支状況	収入の状況はどうか（前年及び計画との比較）			別③に詳細を記入してください
	支出の状況はどうか（前年及び計画との比較）			
	収支の状況はどうか（支出超過になっていないか）			
	収入増加の取組は行われたか	3	3	部屋の利用について講堂を使う際は第二会議室を控えに使うとよいなど提案を行った。
	経費節減の取組は行われたか	3	3	草刈りや暗幕、トイレ故障の修理等、職員で対応し、経費削減に努めた。

施設所管課で記入してください

別① 人員配置について

前年度	貸室等管理担当職員 1名 会館管理人 2名 建物清掃委託 2名 閉館時には警備会社への委託による機械警備を実施。
計 画	貸室等管理担当職員 1名 会館管理人 2名 建物清掃委託 2名 閉館時には警備会社への委託による機械警備を実施。
実 績	計画通りである。

別② 利用状況について

内 訳	H30 実績	R1 実績	R2 計画	R2 実績	対前年比
第1会議室	0	0	0	0	
第2会議室	537	647	647	71	▲ 89.0%
第3会議室	238	240	240	60	▲ 75.0%
講堂	2,880	4,251	4,251	859	▲ 79.8%
合 計	3,655	5,138	5,138	990	

評価

利用評価
0

備考	令和2年3月4日～5月10日、8月24日～9月22日の計2回の貸館業務中止
----	---------------------------------------

別③ 収入状況について

内 訳	H30 実績	R1 実績	R2 計画	R2 実績	対前年比
指定管理料	4,212,000	5,275,600	5,324,000	5,324,000	0.9%
合 計	4,212,000	5,275,600	5,324,000	5,324,000	

評価
できない

収入評価
—

備考	
----	--

別③ 支出状況について

内 訳	H30 実績	R1 実績	R2 計画	R2 実績	対前年比
人件費	1,974,132	2,650,553	2,750,000	3,072,151	15.9%
事務費	5,685	24,248	40,000	72,382	198.5%
管理費	2,167,035	2,217,915	2,380,000	1,632,453	▲ 26.4%
事業費	0	209,568	154,000	0	▲ 100.0%
合 計	4,146,852	5,102,284	5,324,000	4,776,986	

評価

支出評価
3

備考	令和元年度から事業費(商工業振興事業費)の項目を設けている。
----	--------------------------------

収支評価
4

総合評価
91 /100

評価基準

基準	点数
該当なし	—
事業計画を大きく下回っている 期待する水準を大きく下回っている 達成度イメージ 60%未満	0
一部分を除き事業計画どおりである 一部分を除き期待する水準どおりである 達成度イメージ 60%～79%	1
ほぼ事業計画どおりである ほぼ期待する水準どおりである 達成度イメージ 80%～99%	2
事業計画どおりである 期待する水準どおりである 達成度イメージ 100%	3

利用状況及び収入状況

基準	点数
該当なし	—
前年度実績 \geq 実績 かつ 計画 $>$ 実績	0
前年度実績 $<$ 実績	1
計画 \leq 実績	2
前年度実績 $<$ 実績 かつ 計画 \leq 実績	3

支出状況

基準	点数
該当なし	—
前年度実績 \leq 実績 かつ 計画 $<$ 実績	0
前年度実績 $>$ 実績	1
計画 \geq 実績	2
前年度実績 $>$ 実績 かつ 計画 \geq 実績	3

収支状況

利益率 = 収入実績 ÷ 支出実績

利益率	点数
0.6未満	0
0.6～0.7未満	1
0.7～0.9未満	2
0.9～1.0未満	3
1.0以上	4